

南区社協・福祉だより

〔編集・発行〕

心れあいネットワーク



社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会
 広島市南区皆実町一丁目4-46 南区地域福祉センター内
 TEL 251-0525・251-0505 FAX 256-0990
 E-mail: minami@shakyohiroshima-city.or.jp



いざという時のために 備えておきましょう!!



ひとり暮らしの高齢者や障がいなどがあり、普段の暮らしの中で気がかりなところがある人が、安全で安心に暮らしていけるよう地域での見守りの取組みを進めていく中で、緊急時などに必要な連絡を迅速に行うために使用されるものに「緊急医療情報キット」や「緊急連絡カード」などがあります。



【救急医療情報キット】

(縦26cm×横17cm)

かかりつけの医院・病院・医師や既往症、処方薬等の履歴などの救急医療情報を専用の用紙に記入(*内容は常に最新の情報になるようご自身で更新してください)し、透明で密封できる袋に入れて冷蔵庫のドアポケットなどに設置しておきます。また、玄関と同キットを入れた冷蔵庫にシールを貼っておきます。119番通報により救急隊員が駆け付けたとき、救急搬送や時速な対応等に必要な情報源として利用できます。

地(学)区社協はもちろん、町内会や自治会などで設置を希望される場合、南区地域起こし推進課へお問い合わせください。

南区地域起こし推進課 電話 250-8935



【緊急連絡カード】

(縦25.5cm×横18cm)

専用のカードに、個人医療情報、緊急連絡先、かかりつけ医院・病院、担当民生委員の連絡先等を記入し、電話機の近くに設置します。区役所等、主な関係機関の連絡先が印刷されている生活便利帳を表にしておくと目隠しになります。

急病時、本人に意識がないとき、上手く話せないとき等の救助支援に役立ちます。

これらを希望される方は、お住まいの地区社会福祉協議会、または民生委員児童委員の方へご相談ください。

南区内の16の地(学)区社会福祉協議会では、ひとり暮らしの高齢者や障がいなどがあり、気がかりな人の見守りに取組まれています。取組みを充実させていくため、これらのものを活用されています。

中でも最近、よく耳にする「救急医療情報キット」を活用された取組みについて次項で紹介いたします。

見守り活動を進めていく中で新たに「救急医療情報キット」を活用される、または活用を検討される地(学)区社協も出始めました。そこで地(学)区社協が見守りを進めていく中で「救急医療情報キット」をどのように活用されているのか、また、どのように活用をされていく予定なのか、現在、同キットを入手されている地(学)区社協にお話を伺ってみました。

段原地区社協

民生委員児童委員協議会と連携し、ひとり暮らし高齢者や75歳以上の高齢者の見守りを進めています。その中で緊急時の医療情報、緊急連絡先等を確認するためのものとして活用しています。今後、見守り先の拡大について検討し、75歳未満でも見守りを必要とされる人への見守りなど、取組みを充実させていく予定です。

宇品東学区社協

現在、75歳以上の高齢者やひとり暮らし高齢者の見守りの取組みを進められています。その中の2町内会でモデル的に緊急時の医療情報、緊急連絡先等を確認するためのものとして活用しています。今後、モデルでの取組みについて検証し、学区内でどのように進めていくか協議される予定です。

仁保学区社協

民生委員児童委員協議会と連携し、ひとり暮らし高齢者の見守りを進めています。その中で緊急時の医療情報、緊急連絡先等を確認するためのものとして活用しています。

比治山学区社協

町内会、民生委員児童委員協議会、老人クラブなどと連携し、65歳以上でひとり暮らしで健康上の不安のある人、広島市災害時要援護者避難支援事業の登録者、その他健康上不安のある人の見守りを進めています。その中で緊急時の医療情報、緊急連絡先等を確認するためのものとして活用しています。見守りを必要としている人が学区内にどのくらいいるのか、その中で見守りができていない人がどの程度いるのかなどの情報を集め、現在、見守りができていない人へどのように対応していくかなど具体的に検討され、実施する予定です。



皆実学区社協

民生委員児童委員協議会、町内会と連携しひとり暮らし高齢者の見守りを進めています。その中で緊急時の医療情報、緊急連絡先等を確認するためのものとして活用がはじまりました。

大河地区社協

すでに救急医療情報キットは入手されています。今後、誰を対象にどのように活用していくか具体的な協議を進めていく予定です。

黄金山地区社協

民生委員児童委員協議会、町内会などと連携し、町内会ごとに75歳以上の高齢者の見守りを進めています。その中で緊急時の医療情報、緊急連絡先等を確認するためのものとして活用しています。こういったものを新たに活用していくことは、地(学)区社協で取組んでいる見守り活動を知っていただくきっかけにもなったようです。

あんしん電話をご存じですか？

自宅で急病などの緊急時に使用者が緊急発信機のボタンを押すと、市の委託業者(周南マリコム株)の電話相談センターが受診し事態を確認のうえ、市消防局や協力員(隣人、知人など)等へ連絡します。

緊急時には利用者宅へ駆けつけることもあります。

また、健康や困りごとなどに関する相談に応じ、定期的に声かけも行います。病弱な高齢者や重度身体障がい者でひとり暮らしの世帯の人などが利用できます。

緊急時の通報先となる協力員(原則2名)などを確保していただく必要があります。

●あんしん電話の利用や使用料金等についてのお問い合わせは南区厚生部へお願いいたします。

◆65歳以上の方

電話 **250-4107**(健康長寿課 高齢福祉係)

◆身体障害者手帳をお持ちの方

電話 **250-4132**(保健福祉課 障害福祉係)

地域包括支援センターをご利用ください

年を重ねるにつれて、「足腰が弱くなった」「ひとり暮らしが不安」「悪質な訪問販売にあった…」などを心配されることがあると思います。

地域包括支援センターでは、地域の身近な総合相談窓口として、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、専門の職員が介護予防をはじめ、保健・福祉に関するさまざまな相談に応じています。ぜひ、ご利用ください。

[南区内の地域包括支援センターのお問合せ先]

担当地域(中学校区)	名称	電話番号
大州	広島市大州 地域包括支援センター	581-6025
段原	広島市段原 地域包括支援センター	261-8588
翠町	広島市翠町 地域包括支援センター	252-5500
仁保・楠那	広島市仁保・楠那 地域包括支援センター	286-6112
宇品・似島	広島市宇品・似島 地域包括支援センター	252-6456

わたしのまちの 地(学)区社協

広島市域では、概ね小学校区の範囲で地(学)区社会福祉協議会(以下、地(学)区社協)が組織されています。南区には16の地(学)区社協があり、それぞれ皆さんが安心・安全に暮らしていくことができるまちづくりのための取組みを進められています。その地(学)区社協の取組みを紹介します。

地域の皆さんと歩んだ10年 元宇品地区社協 75歳以上の方と高齢者の集い「赤とんぼ広場」

「赤とんぼ広場」という名前は、元宇品にある公園の名前から付けられました。公園のように皆が集い、楽しい時間を過ごすことができるという想いが込められています。平成14年度に、高齢者が閉じこもり、孤立しないように皆が気軽に集える場を作ろうということで取組みがはじまり、今年度で10周年を迎えました。女性会の人たちを中心に、地区社協、民生委員さん達と協力して進められています。

12月22日(土)には、皆さんで10周年を盛大にお祝いしました。

10年間取組みを続けることは本当に大変なことです。その秘訣を代表の中島さんにお尋ねしたら「参加される皆さんが喜んでくれたり、楽しんでくれたりして元気になることが励みになったんよ」と楽しそうに答えてくださいました。

また、毎回の案内状も手書きで作られるなど、自分たちも楽しみながら、参加したくなる気持ちをつくるような工夫もされています。

参加された皆さんも「赤とんぼ広場」のある日を本当に楽しみにされているようで、笑い声の絶えない楽しい時間となりました。10年間続けて参加している人も9名おられ、その人たちも表彰されました。

「これからも皆が楽しい時間を過ごせるよう、地域の皆さんと協力して取組みを進めていきたい」と話されていた女性会や地区社協、民生委員の皆さんの一言が印象に残りました。



▲みんなで楽しくゲームの時間です



▶女性会の人たちも銭太鼓で盛り上げます

日時 年4回(6月、9月、12月、3月)
会場 元宇品会館(南区元宇品町8-1)

※このような取組みは、南区内では他に大州学区社協、段原地区社協、皆実学区社協、黄金山地区社協、楠那学区社協、宇品東地区社協でも進められています。

ぶ ら り 、 ふ れ あ い サ ロ ン

現在、南区には85のふれあい・いきいきサロンがあり、地域のふれあいの場づくりを進めています。そんな区内の様々なサロンの様子を紹介します。

黄金山地区社協

皆でつくるアットホームな空間「ご近所サロン 黄金山」

「ご近所サロン 黄金山」は、地域の皆さんが気軽に集い、交流を深めることを目的に平成17年に発足しました。

「家族的、アットホームな雰囲気がこのサロンの1番の魅力」と黄金山地区社協の利田会長は話されます。

その雰囲気を作るための工夫として、みんなができることを少しずつやっていくようにされています。その甲斐もあって、交流が深まり、皆さん本当に仲良しになられています。

ケーキづくりが得意という人は毎回、朝3時に起きて、ケーキを焼いてもってこられています。大変ではないかと思うのですが、「皆が美味しいと喜んでくれることが嬉しい」と大変そうであるどころか、楽しそうです。

現在は、サロンでフラダンスの練習などもされており、その成果を地域の敬老会などで披露もされています。それが反響を呼び、「私もサロンに参加したい」と言われる人が急増しているそうで、サロン活動を通じ、地域のつながりも着実に広がっています。

「地域のつながりをもっともっと深めていくため、これからも楽しみながら頑張っていきたい」と話される皆さんの姿が印象的でした。



◀アロハー、気分は常夏です



▶手作りのタペストリーも雰囲気を盛り上げてくれます

日時 毎月第1・3水曜日 10:00~12:00
会場 黄金山集会所(南区黄金山町3番)
参加費 原則1回200円

ボランティアグループ紹介

南区ボランティアセンターには、現在18のボランティアグループが登録をされ、様々な取組みを進められています。そんなボランティアグループの取組みを紹介します。

南区の困った人の力になります! ~私たちは「なんぱんまん」~

「なんぱんまん」って何?知らない方が多いかもしれませんね。なんぱんまんは南区を中心に活動する男性ボランティアグループで、それまでは女性が中心だったボランティアグループの中、男の力が必要とされるさまざまな場面をカバーしようと、平成15年に結成しました。来年でなんと10周年となります。活動は、このたび大盛況で終わった、南区ボランティアフェスティバルでの車いす体験コーナーや工作コーナーをはじめ、日頃の活動では、障がい者のさまざまなイベントの手伝いや、施設訪問、お話相手、ときにはマージャンのお相手など多岐にわたり活動しています。

月に1回の定例会では、和気あいあいとした雰囲気の中、活動の報告やこれからの計画の話し合い、そのほかメンバー同士での自由な会話など、男同士の楽しい交流の場となっています。また、先日はメンバー同士で定例会後に区内の居酒屋で忘年会を開催し、楽しく過ごしました。

メンバーの多くは、退職後にこれまでの経験を活かし、男性にしかできないボランティアをして、役立ちたいという思いで入会された方々です。あなたも眠っている男の力を発揮して、何かの役に立って活動してみませんか?その中で、新しい友人・居場所が見つかるかもしれません。

退職後何かしなければ…と考えられている方、ご主人の活躍の場を探されている奥様は必見ですよ!見学・入会はいつでもOKですので、気軽に定例会から覗いてみてはいかがでしょうか?

定例会 毎月第1金曜日 14:00~16:00頃
場 所 南区地域福祉センター 3階
連絡先 南区社会福祉協議会 TEL251-0525



だれでも傾聴講座

話を聴く事も、 ところ変えればボランティア!

お話を通して、なにかボランティアをしてみたい、話し相手のボランティアに興味がある、という方はこの機会に参加してみませんか?あなたとのお話しを待ってる人がきっといますよ!

開催日時/平成25年3月5日、12日、19日(毎週火曜日の全3回)
10:00~12:00

会 場/南区地域福祉センター
(南区皆実町1-4-46 南区役所別館3階)

内 容/

回数	内容	講師
3月5日(火)	◎コミュニケーションの取り方	◎(株)C'sPORT 崎山 宗恒氏
3月12日(火)	◎ロールプレイを通じて、実際に傾聴に挑戦	
3月19日(火)	◎高齢者との話のコツ ◎安佐北ミミの会の話	◎大州地域包括支援センター ◎安佐北ミミの会

対 象/話し相手ボランティアに関心のある方
定 員/30名(定員になり次第締め切ります。)
主 催/社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会
申込締切/3月1日(金)までに、お電話にてお申込み
ください!

申込み・お問い合わせ先/
社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会
広島市南区皆実町一丁目4番46号
南区地域福祉センター内
電話 251-0525 FAX 256-0990
担 当/河内(こうち)・田森

ロータスクーポンの収集にご協力いただき、ありがとうございました

南区ボランティアセンターは、ロータスクーポンの回収窓口として収集のお手伝いをしてきました。これまで回収したクーポンは、障がい者団体に寄付をして活用していただけてきましたが、平成21年を最後にロータスクーポン付きの商品販売が終了いたしました。

そのため、クーポンは平成26(2014)年9月30日をもって交換が終了します。お手元にロータスクーポンをお持ちの方は、早めに南区ボランティアセンターまでお持ちください。よろしくお祈りします。

元気工房やる気まんまん ～働く楽しさを感じよう～

「元気工房やる気まんまん」(以下「元気工房」)は、障がいを持った子どもがいる保護者の人たちが、子どもが学校を卒業した後の働く場、行き場を作りたいと約25年前に立ち上げられました。

「元気工房」の皆さんは、「明るく、元気よく仕事をする」をモットーに仕事をされています。また、地域と密着し、地域の皆さんに可愛がってもらえるよう、地域の人たちとの“つながり”を大切にされています。

そんな「元気工房」のことを知ってもらうため、「元気工房」の皆さんにインタビューをしました。

☆「元気工房」は、どんな場所でしょうか？

仲間の皆を家族みたいに感じることができるアットホームな場所です。
また、近所の人たちとつながっていくための出発点となっています。

☆「元気工房」のセールスポイントは何でしょうか？

ここで働く人たちが仕事の楽しさを感じることができることです。
また、ここで仕事を続けていく中で、皆さん指示されたことをするだけでなく、自分で考えて仕事をしていくことができるようになりました。

☆みなさんに知ってもらいたいことは何でしょうか？

「元気工房」へ通ってくる仲間、それぞれに個性があり、目的も様々です。それぞれが目標をもち、日々、頑張っているということを知って欲しいです。

☆これからの「元気工房」の目標は何でしょうか？

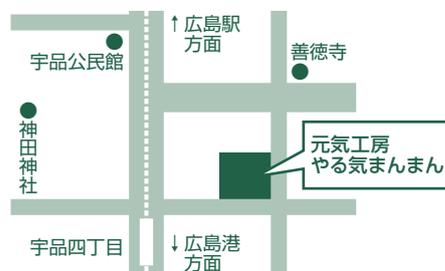
1日一生懸命仕事をして中々十分な収入につながっていないのが現状です。
仲間たち皆が社会参加を実感できるような収入を得ることできるよう頑張っていきたいと思えます。

住所／広島市南区宇品神田五丁目5-3

電話／(082)252-5648 FAX／(082)252-5649



▲仕事中は集中しています



FC アイレ ～夢にむかってキックオフ～

FCアイレの活動は、平成13年にみどり作業所とサッカーチーム立ち上げに賛同していただいた安佐南区にあるトライ工房の仲間とサッカーチーム「M&T」を立ち上げ、活動をはじめたことでスタートしました。

活動開始から年数も経ち、みどり作業所、トライ工房の仲間以外にも希望者が多くいることから、希望者を幅広く受け入れることとし、チーム名も「FC アイレ」と新たにしました。活動を続けていく中で、参加している仲間たちも体力が付き、健康になりました。

また、作業所以外の交流の場ということで、小学生から大人までいろいろな人たちと交流がもてていることで楽しい時間を過ごせています。楽しいだけでなく、「ゆうあい」というライバルチームがあり、親善試合を行うので、一生懸命練習をしています。

目標は、「ピースカップ」という障がい者が組織するサッカーチームが参加する大会で優勝することです。「ピースカップ」での優勝をめざし、これからも頑張っていきますので、ぜひ、応援してください。



練習日 毎月 第1土曜日、第3日曜日

練習場所 宇品西公園(広島市南区宇品御幸二丁目6番)

お問合せ先 みどり作業所 田中さん(090-2865-8457)

来て見て買って 南区作業所連絡会 自主製作品 販売コーナー

南区社会福祉協議会事務局前に「作業所自主製作品販売コーナー」が設け、南区内の作業所で作られた製品と紹介パネルを展示しています。

作業所のメンバーの皆さんの力作をぜひご覧になってください。

★作業所って何？

作業所は、障がいの程度により一般企業で就労することが困難な在宅心身障がい者や、地域における在宅精神障がい者の社会復帰を進めていくため、皆が共同作業をすることができる場を設け、作業を通して技能訓練や生活指導などを行っています。

南区社協では ご寄付を募集しています。

- 物品は、古切手・アルミ缶・車いすなど。(バスカードの受付は終了しました。)
- 金銭は、祝い返し・香典返し・各種募金・チャリティーバザーやコンサートの収益金など。
また、社会福祉法人にご寄付された場合、寄付金控除の対象となります。ご寄付を希望される場合は直接南区地域福祉センターに持参下さい。地域の皆さまからのご寄付は南区の地域福祉の推進のために有効に活用させていただきます。

【主な自主財源の事業】

- 地域福祉活動推進事業
 - ・地区(学区)社協活動の援助(いきいきサロン活動費等)
- ボランティア活動推進事業
 - ・ボランティアセンターの運営
- 心配ごと相談事業
- 福祉事業
 - ・老人福祉事業
 - ・児童福祉事業
 - ・障害児(者)福祉事業
- 広報事業
(お申し込み・お問合せ)
社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会
電話 251-0525

南区社協では賛助会員を 募集しています!!

64口の申込がありました(1月22日現在)

南区社会福祉協議会では、誰もがいきいきと安心して暮らせる『福祉のまちづくり』に取り組んでいます。いただいたお金は、地域で取り組まれている「ふれあいいきいきサロン」事業の財源にいたしますので、地域への還元になります。南区の福祉をますます充実させていくためにも、みなさまのご協力をお願い申し上げます。

■賛助会員(個人・団体)

- ・1口 1,000円
- ・何口でもご加入いただけます。
- ・ご加入については左記までお問い合わせ下さい。

■お問い合わせ

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会
〒734-8523 広島市南区皆実町一丁目4-46
TEL.082-251-0525
FAX.082-256-0990

愛の灯火

いつもご寄付のほどありがとうございます。
皆さまからお預かりしたご寄付は、南区の地域福祉の推進のために有効に活用させていただきます。

寄付物品 9月5日～1月26日まで

●寄付金

瀧口 敦子 様(翠)
かわはら歯科クリニック 様(青崎)
元村 操 様(丹那ハイツ)
匿名 様(堀越)
吉村 正二郎 様(宇品御幸)



●寄付物品

ホープ薬局 様(宇品神田)
船本 賢明 様(山城町)
野菊の会 様
シーサイド病院 様(元宇品町)
岡田 憲明・平川 加恵子 様(東本浦・北大河)
光清学園 様(出汐)
北野 太則 様(宇品東)
井田歯科医院 様(宇品神田)
滝本 ウメノ 様(宇品御幸)
奥田 一美 様(東霞町)
県立広島病院 地域連携科 様(宇品神田)
甲藤 義弘 様(山城町)
河野 洋文 様(黄金山町)
花田 静子 様(仁保新町)
松延 壽恵子 様(丹那ハイツ)
仁保小学校 様(仁保新町)
仁保中学校 様(仁保)
(株)西井製作所 様(宇品東)
(匿名) 様(皆実町)
川島 好晴 様(仁保)
元村 操 様(丹那)
匿名 様(宇品)
浜田 周治 様(向洋新町)

弁護士無料法律相談について

弁護士による無料法律相談を行います。

親子関係、多重債務、破産、土地トラブルなど日常のお困りごとについて、法律の専門家からの助言、援助を必要とされている方は、お気軽にお問い合わせ、お申し込みください。

【開催日時】平成25年3月13日(水) 13時～16時

【定員】6名(定員になり次第締め切ります)

【受付期間】平成25年2月13日(水)～3月6日(水)

【相談時間】一人当たり30分(一人1件)

【申込方法】

あらかじめ、電話またはFAXでお申し込みください。

◎必要事項：住所、氏名、電話番号(FAX番号)、希望時刻

◎希望時刻は、調整させていただくことがあります。

◎当日、よりスムーズに相談が進むよう、事前に相談内容の概略をご提出いただきます。(受付後に様式を送付します。)

【お申し込み・お問合せ先】

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会
電話(082)251-0525 FAX(082)256-0990

この広報紙は
共同募金の財源により作成いたしました。

